

ひかり

2016年6月号



日本聖公会 三光教会

第647号

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-24

聖ペテロ

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

主はこの母親を見て、憐れに思い、「もう泣かなくともよい」と言われた。(ルカ 7:13)

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

被災者と共に

司祭 グレース 神崎和子

去る4月14日木曜日、また4月16日土曜日に、熊本を中心に地震が発生しました。2度にわたる震度7の地震はこれまで経験したことのないものでした。

そして2度目の強い地震により、多くの家屋が倒壊し、死者も出ました。2か月近く経過した今もなお余震は続き、多くの人々が長期に渡って避難生活を余儀なくされています。

日本聖公会でも管区事務所を中心に、各教区ごとに「九州地震被災者支援のため」の募金が今年中を期間として始まりました。

三光教会も7月に行なわれる夏バザーなどから献金を予定しています。私たちのできることから、祈りと共にお支えするあり方を考えていきたいと思っています。

聖書の使徒言行録の11章29節の中にも、クラウディウス帝の時に世界中に大飢饉が起り、「弟子たちはそれぞれの力に応じて、ユダヤに住む兄弟たちに援助の品を送ることに決めた」と記されています。

私たちキリスト者は初代教会の時代から、他者を思い、祈り、援助の手をさしのべてきたのです。「それぞれの力に応じて、援助の手をさしのべる」ことを大切にしてきた伝統を、私たちも継承してゆきたいと思っています。

またこの機会に、この度の地震が遠い九州で起こった地震として捉えるのではなく、身近に何処にでも起こりうる災害であると考え、私たちも具体的な対策を取っていかなければならぬと思います。

教会の信徒について、また地域に対して、どのような対策が考えられるのでしょうか。そのとき教会は何処に立つて行動を起こしていくのでしょうか。

聖書を通してイエス様が語りかけてくださる声を道しるべとして、皆さまと共に進んでいきたいと思っています。

6月・7月の予定

◆6月

19日(日) 聖霊降臨後第5主日

21日(火) 聖書に学ぶ会(新約)

22日(水) 殉教者オルパン

24日(金) 洗礼者聖ヨハネ誕生日

26日(日) 聖霊降臨後第6主日

28日(火) 殉教者主教イレナエウス

29日(水) 聖書に学ぶ会(旧約)

使徒聖ペテロ日・使徒聖パウロ日

◆7月

1日(金) 聖書に学ぶ会(旧約)

3日(日) 聖霊降臨後第7主日

4日(月) 7月逝去者記念聖餐式

5日(火) 聖書に学ぶ会(新約)

10日(日) 聖霊降臨後第8主日

11日(月) 修院長ベネディクト

12日(火) 聖書に学ぶ会(旧約)

15日(金) 聖書に学ぶ会(旧約)

17日(日) 聖霊降臨後第9主日

19日(火) 聖書に学ぶ会(新約)

22日(金) マグダラの聖マリヤ日

24日(日) 聖霊降臨後第10主日

25日(月) 使徒聖ヤコブ日

26日(火) おとめ聖マリヤの母アンナ

聖書に学ぶ会(旧約)

31日(日) 聖霊降臨後第11主日

手縫いおむつの会

休会のお知らせ

三光教会では約30年間にわたり《おむつ縫い》の奉仕活動を行って参りました。この奉仕の始まりは群馬県榛名にある老人ホームのため、加えて同じ榛名にある「はんなさわらび療育園」園生のためでした。2009年からは東村山市にある「秋津療育園」園生のために作り続けて参りました。二つの療育園はいずれも重症心身障害者施設です。

おむつのお届け先の変更理由は各施設の布おむつから紙おむつへの切り替えです。昨年より秋津療育園でも紙おむつの使用に切り替えました。このため、手縫いのおむつをお届けする必要がなくなりました。

手縫いのおむつの会は2004年に始まり、以後12年間にわたって、教会の近所の皆様の御協力も頂きながら、毎年6百〜1千枚以上の布おむつを作成し、各施設にお届けして参りました。

教会では秋津療育園以外に布おむつを必要としているところは無いだろうかと検討して参りましたが、御時世と申しましようか、手仕事での協力対象が見つかりませんでした。

御奉仕御協力いただいた皆様には大変急なお知らせで申し訳ありませんが、5月24日の活動をもって、手縫いおむつの会を休会とさせていただきます。これまでの御協力に感謝申し上げます。

今後、何かしら私たちの手作業がお役に立つ機会が見つかりましたら、又お呼びかけをさせていただきます。その節はどうぞよろしくお願い致します。

2016年5月10日

三光教会 社会委員会

婦人会だより (5月)

5月15日

・聖歌 195番

・神崎司祭によるお祈りの後、

「原始キリスト教の周辺世界」のお話を伺いました。新約聖書はイエス・キリストに関する原始キリスト教の人々の多様な発言の集成であり、その時代を取り巻く政治、社会、経済、哲学、宗教等の諸要

素が複雑に反映している。新約聖書はその歴史的記録であると言える。

新約聖書はギリシア文化と古代東方文化の混在したヘレニズム世界の中で成立した。シリアのアンティオキアはパウロの伝道旅行の拠点として原始キリスト教にとって大きな役割を演じている。

又、この時代の職業や、婦人の社会的、私的生活にも触れていて、女兒の捨て子が跡を絶たなかったこと、結婚と離婚は男女の合意のもとに行われ、妻の側からの離婚の申し出が可能であったこと。一夫一婦制はイエス様からの証を大切にしながら受け継がれているなど、その時代のお話を伺いました。

・エリザベス・サンダースホーム訪問は6月17日(金)です。
・バザー委員会より 7月は夏バザーを日曜日に行なう。7月2日(土)午前11時からガレッジセールを行ない熊本への支援とします。
・5月22日(日)午後3時より、城南グループ協議会の歓送迎会の集まりが三光教会で行なわれます。お手伝いをお願いいたします。

(記・藤田清子)

男子会だより (5月)

例会は5月15日、参加者15名で開きました。協議は母の日昼食サービスは質・量ともに好評で、また当初の予算通りの支出で抑えられたこと。男子会主催の研修旅行は昨年の横浜日帰りツアーが好評であったことから、今回は目黒から庭園美術館、明治学院、カトリック高輪教会などのコースを検討し、進めることとした。

熊本震災復興支援の為チャリティプログラムを例会日の第3主日午後4時から行なうことにした。

続いて藤田誠兄から 聖職志願に導かれるまで」というお話をお聞きし、「わたしはなりたいたい、キリストに生きるひとに」と言う市原信太郎司祭作詞・作曲の歌を藤田誠兄によるギター伴奏で一緒に歌って散会しました。(記・永井信行)



〔写真〕 男子会の「母の日」食事サービス。メニューはマグロ漬け丼

〔撮影〕安次嶺 泉兄

教会の四季を彩る

「鉢の会」の働き

春、4月の教会の庭には桜、垣根にはモッコウバラが咲き、イースターを中心に水仙（秋植え）、ビオラ、ノースポール、チューリップ、フリージアなどが事務棟横の庭に次々と咲き、教会を彩ってくれました。

5月に入るとアイリス、バラが一気に茎を伸ばして、また違う表情を見せ、今は大きく育ってきた百合たちが大きな花を咲かせています。また礼拝堂花壇にはビバーナム、ランタナなどが蕾をふくらませ、中原街道沿いのフェンスにはツルバラ、山のスペースにはブルーベリー、クリスマスローズなどが花や実をつけています。これから夏に向かっては、長く咲く花を少しずつ植えていく予定です。

教会入口と事務棟前庭には、新しく塗り替えられた扉に合わせて、ブルー系のルリマツリやサフィニア、ロベリアなどを植えました。これからだんだん大きくなる花です。鉢の会のメンバーは、出来る時に出来る範囲で教会の庭の手入れや植え付け、水やりなどを分担して、教会に来られる皆様の心安らぐ庭になりますようにと作業を続けています。そして育てた花たちの一本でも祭壇に献花出来るようにと願っています。

また、年に一、二度第5主日に五目寿司を作って昼食のサービスをさせて頂き、その売り上げを花壇の充実のために使わせて頂いております。

教会にいらした時には、是非これらの季節の花々をゆつくり御覧ください。教会に植えたい植物や花がありましたら、「鉢の会」の藤田輝男、五十嵐真知子までお知らせください。なお、いつでも新しいメンバーを募集しています。（記・五十嵐真知子）

■三光教会と香蘭女学校

「これまでの歩みとこれから」を語り合う会を開催

〈宣教委員会〉

私たちの三光教会の存在と働きは、お隣の香蘭女学校との関わりを抜きにして語ることは出来ません。白金三光町に教会と学校があった時代から現在まで、共に同じ地で宣教と教育のはたらきを担い続けてきました。新しい時代に向けて三光教会と香蘭女学校の関わりを深めるための話し合いを、さる5月29日の主日礼拝後に、香蘭女学校から高田智子校長、青野悦人教頭、チャプレン高橋宏幸司祭が、三光教会から神崎和子司祭、藤田新一郎宣教委員長、加藤由喜子宣教委員が出席して、語り合う公開の場を持ちました。この試みは今後も続けていく予定です。

社会福祉法人 聖ヒルダ会

チャリティ・コンサート

ICU GGC合唱団

「黒人霊歌」を歌う

日時 2016年7月30日

14時開演（13時30分開場）

・場所 日本聖公会

聖マーガレット教会 礼拝堂

・入場料 2500円（全席自由席）

☆チケットご希望の方は

橋本夏子・平野淳子まで

クワイヤーメンバー募集 ♪ ♪

歌で奉仕しようというお気持ちのある方の参加をお待ちしています。特に、男性パートの方のご参加をお願いします。

〈練習〉：毎週日曜日 9:30～

ウィークデイレッスン 月1回 19:00～

〈連絡先〉三光教会クワイヤー 斎藤 大川

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が
少なくなりました。土曜日の午
前10時から1時間程ご奉仕くだ
さい。ご協力いただける方は直
接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子に
お掛けになったままで結構です。
●礼拝中の献金は、信施金とし
て伝道のために献げられるも
のです。金額は自由です。
●わからない点は隣の席の者か
案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続
いて聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2016年6月号(第647号)

発行者：司祭 神崎和子 編集・印刷：三光教会広報委員会